

夏休み子供科学教室を開催しました

令和元年8月7日（火）に看護学科棟第3実習室で、小学生・中学生を対象に夏休み子供科学教室を開催しました。今年は、小学生・中学生あわせて26名が参加し、聴診器やガス検知管、人体模型など医療に関する道具を使って体のしくみや健康について学習しました。

参加した子供たちから、「しんぞうのどくどくっていう音がおもしろかった！」「体のひみつがわかった」「医療の仕事も楽しそう！」などの感想がありました。来年もたくさんのご参加をお待ちしています。

小学校低学年～中学年対象 「体のしくみを勉強しよう」



①呼吸について勉強しよう

呼吸について勉強した後、ガス検知管を使って二酸化炭素濃度を計測しました

②心臓について勉強しよう

聴診器を使って自分の心臓の音を聞いて、心臓のはたらきを勉強しました

③体のしくみを勉強しよう

人体模型や骨格模型を使って、内臓や骨のはたらきを勉強しました

小学校高学年～中学生対象 「注射のしくみを勉強しよう」



①血液について勉強しよう

血液の成分やはたらきについてクイズ形式で勉強しました

②駆血帯を巻いてみよう

駆血帯の巻き方を教わり、お互いに駆血帯を巻いて血管をさわってみました

③採血演習をしよう

先端がとがっていない安全な針を使って、採血にチャレンジしました